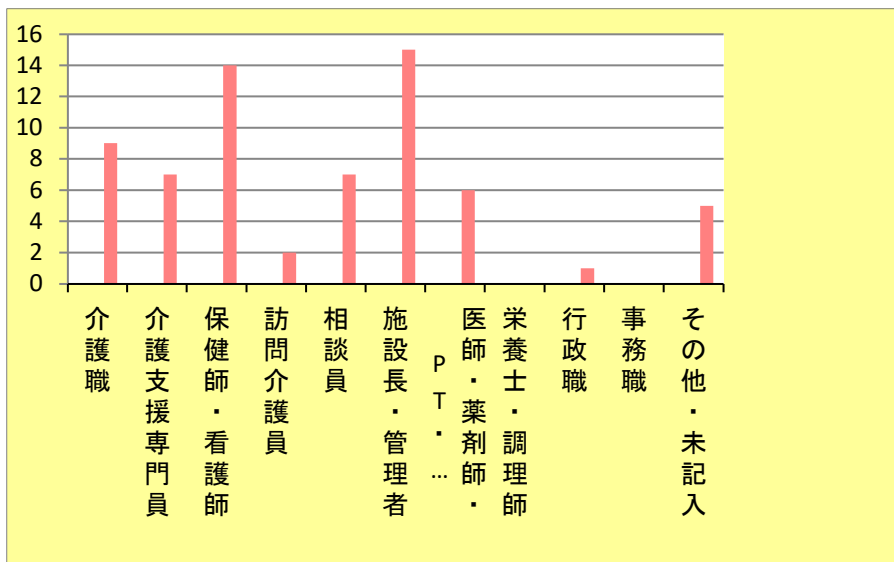


(1) 参加者の状況

参加者数 66名		
一般		
1	介護職	9
2	介護支援専門員	7
3	保健師・看護師	14
4	訪問介護員	2
5	相談員	7
6	施設長・管理者	15
7	医師・薬剤師・PT・OT・ST	6
8	栄養士・調理師	0
9	行政職	1
10	事務職	0
11	その他・未記入	5
合計		66



(2) アンケートの集計

① 勤務されている業種

業 種	
居宅介護支援	9
訪問介護・入浴	4
訪問看護	2
訪問リハビリ	1
通所介護	12
通所リハビリ	3
支援センター	1
居宅療養管理	0
グループホーム	5
介護福祉施設	7
介護保健施設	4
小規模多機能	1
病院・医院	6
行政	0
福祉用具貸与・住宅改修	3
その他	3
未記入	5
合計	66

② 現在の職種

職 種	
介護職	9
相談員 (病院・施設・福祉用具貸与)	7
訪問介護員	2
介護支援専門員	7
看護師	14
保健師	0
OT	1
PT	0
ST	1
医師	3
薬剤師	1
栄養士	0
調理師	0
管理者	15
事務職	0
行政職	0
その他	1
未記入	5
合計	66

③ 経験年数

経験年数について		
1	1年未満	1
2	1年以上3年未満	9
3	3年以上5年未満	11
4	5年以上10年未満	14
5	10年以上	26
6	未記入	5
合計		66

④ 講義内容について

アンケート回答者数 61名		
1	非常に良かった	33
2	良かった	22
3	どちらともいえない	2
4	あまり良くなかった	0
5	良くなかった	0
6	未記入	9
合計		66
アンケート回答率 92.4%		

(3) ご意見をお聞かせ下さい

① 講義内容に関するご意見	感染症対策は先手を打ち、少しオーバーなくらいが良いこと。手洗いの質とタイミングが大事だと学んだ。 施設内消毒、家庭でのゾーニングの仕方等、とても講演内容が分かりやすかった。 液体せっけんの継ぎ足しはしない。掃き掃除は一方向で行う等、基本的なルールを守っていきたい。 無意識に顔を触っている、という話に“ハッ”としました。今後、気を付けたいと思いました。 本日の資料を職場に持ち帰り、再度、感染症に対する勉強会を開きたいと思います。
② 今後のスタッフセミナーの内容・在り方	今後の介護保険制度の動向や介護報酬改定の詳細について知りたい。 感染症について、継続して講義をして欲しいです。 介護現場のICT活用術について聞いてみたい。 実際に起きた事故やトラブル、その対処や結果について知りたい。
③ 協議会への要望等	コロナ禍の中、学びの場を作っていただき、とても感謝しています。 体温カードの準備等、感染対策をとって頂き、ありがとうございました。 他施設が今このコロナ禍で、どのような対策を練って取り組まれているのか、情報を知りたい。 職員に体調不良者がした場合の対応を統一出来れば、と思いました。

① 講義内容に関するご意見

No.	内 容	同様の意見
1	家庭でも感染が出た場合を想定して、事前に備えておきたい。	
2	サージカルマスクの再利用について、アルコール消毒は効果的ではないことを知った。	
3	絶対に職場で感染者を出さないよう、努めています。ゴーグルの予備等、対策が十分でないと感じた。	
4	感染症対策は先手を打ち、少しオーバーなくらいが良いこと。手洗いの質とタイミングが大事だと学んだ。	
5	身近なところで、スマートフォンの消毒も必要だ、と気づいた。	
6	体調不良の場合、改善しても14日間は健康観察の記録を取ることが必要だ、と学んだ。	
7	テレビ等で溢れている対応、対策をこのように分かりやすくまとめて頂き、非常に助かります。	
8	施設内消毒、家庭でのゾーニングの仕方等、とても講演内容が分かりやすかった。	
9	職員及びご利用者様が、感染した場合のマニュアル作成の大切さを感じた。	
10	はっきりした声で、伝わりやすい話し方で、とても聞きやすかった事が一番印象に残りました。	
11	ウイルスは、皮膚からでなく、粘膜からという事を改めて感じました。	
12	マスク表面の扱い方や手洗いを丁寧に実践していこう、と思います。	
13	ルール、施設基準の作成は実践しているが、もっと細かな事を想定して作り直すべきだと感じた。	
14	再度、掃除や消毒を見直し、改めて感染に対して再確認が出来ました。	
15	COVID-19 の感染潜伏期、発症2日前からというのは、恥ずかしながら、初めて知りました。	
16	石鹼の効果を再確認でき、今も行っている床の消毒も、引き続き実践します。	
17	福祉用具の業者ですが、感染者に利用して頂いた用具の保管期間について、学べたのが良かった。	
18	液体せっけんの継ぎ足しはしない。掃き掃除は一方向で行う等、基本的なルールを守っていきたい。	
19	無意識に顔を触っている、という話に“ハッ”としました。今後、気を付けたいと思いました。	
20	この講演を聞いて、感染対策について、今一度振り返って、考えることが出来ました。	
21	早めの対策、時間や空間の分け方等、感染症や介助者の防護の必要性について、改めて確認出来ました。	
22	自分が当初思っていた事と違う発見があったので、知識が増えたように感じます。	
23	いつ手指衛生するのか、早速実践していきたいと思います。	
24	本日の資料を職場に持ち帰り、再度、感染症に対する勉強会を開きたいと思います。	
25	次亜塩素酸ナトリウムがメーカーにより、用途を考える必要がある、ということ学んだ。	
26	ハンドソープを交互に使う等、実践しようと思った。	
27	ハンドクリームもウイルス侵入を防ぐのに有効である、ことを初めて知りました。	
28	新しい生活様式に換えていくこと、正しい情報を伝え、共有し、早めに対応したい。	
29	感染者が発生したら、自身の施設で対応する事を前提として、準備に取り組みます。	
30	職場だけでなく、生活の場でも、役立つ情報が多くありました。	
31	濃厚接触の定義を改めて知ることができ、とても良かった。	
32	仕事中や普段の生活の中で、無意識に顔を触ることがあり、手指のアルコール消毒をこまめに行う。	
33	感染した場合を想定して、どれだけ抑えられるか、緊張感を持ち、継続して防止対策に努めたい。	
34	感染の疑いのある場合等、出勤できる施設基準を作成することが必要だと感じた。	
35	対策や対応に加え、注意すべき点が具体的で、とても参考になりました。	
36	健康状態に注意を払うよう、意識させていく事の大切さを感じた。	
37	地域の統一したルールを周知し、指導することが必要だと感じた。課題が見つかり良かった。	
38	防護服の準備を確認したいと思います。	
39	手指消毒と合わせて、室内換気も忘れず、徹底したい。	
40	マスク、手洗い、消毒、換気、密を避けるソーシャルディスタンス等、基本を守る事の大切さを感じた。	

② 今後のスタッフセミナーの内容・在り方

No.	内 容	同様の 意見
1	今後の介護保険制度の動向や介護報酬改定の詳細について、知りたい。	2
2	認知症の方の事例とその対応について、掘り下げた話を聞きたいと思います。	
3	感染症について、継続して講義をして欲しいです。	2
4	介護現場のICT活用術について、聞いてみたい。	
5	在宅生活における地域資源の活用方法について学びたい。	
6	福祉用具や住宅改修の成功事例を知りたい。	
7	実際に起きた事故やトラブル、その対処や結果について、知りたい。	
8	部落差別について、知りたい。	
9	事業所の感染マニュアルの作成について、知りたい。	
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		
31		
32		
33		

③ 協議会への要望等

No.	内 容	同様の 意見
1	感染症対策をとっていただき、安心して参加出来ました。	
2	感染の疑いのあるスタッフに関して、決まったルールは無く施設判断という事であったが、協議会である程度のたたき台を作れないだろうか。施設部会だけでも共通認識があったらよいと感じた。	
3	他施設が今このコロナ禍で、どのような対策を練って取り組まれているのか、情報を知りたい。	
4	アンケート用紙の現在の職種欄に、「歯科医」の項目欄を作ってほしい。	
5	皆さんの健康を守るため、これからも情報を共有し合いたい。	
6	職員に体調不良者が出た場合の対応を統一出来れば、と思いました。 その施設の規模、職員数によっても違い、統一は難しいかも知れませんが。	
7	体温カードの準備等、感染対策をとって頂き、ありがとうございました。	
8	通常のスタッフセミナーとは違った開催となり、大変良かったと思います。	
9	コロナ禍の中、学びの場を作っていただき、とても感謝しています。	
10	引き続き、情報の提供方、よろしくお願いします。	
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		

